

自然に触れて楽しく学ぶ
ツリーイング体験会実施

5月20日、ツリーイング体験会（津別「げんきの森」活用推進実行委員会主催）が、21世紀の森キャンパスで行われました。
ツリーイングとはロープを使って安全に木登りをする自然体験活動で、木と直接触れあうことにより自然の魅力や楽しさ、そして大切さを学ぶことができます。
午前と午後に分かれて行われた体験会では、子どもたちが道東ツリーイングクラブのインストラクターから指導を受け、15mほどの木に挑戦。最初はロープの扱いに苦心していましたが、慣れてくるとあっという間に頂上近くまで登る子どももいて、自然と一体となって遊ぶ木登りの楽しさを体感していました。



愛林のまちの財産を守り育てる
木樋町有林で町民植樹祭を開催



記念標柱の前で記念撮影

5月13日、木樋の町有林で町民植樹祭が行われました。「愛林のまち津別町」の財産である森林を大切に守り育て、緑化や環境意識の高揚を図るための重要な催しです。

役場前で行われた開会式の後、110人の参加者はバスなどに分乗して現地へ移動。朝方まで降った雪が山肌に残り、ときおり小雨が降るあいにくのコンディションでしたが、大人も子どももテキパキと作業を進め、1時間ほどでカラマツの苗木400本を植え終わりました。植樹祭の最後には参加した子どもたちも一緒に記念標柱を建て、みんなで植えた苗木の健やかな成長を願っていました。



クリーンアップで交通安全
津別建設が清掃ボランティア

5月18日、津別建設株（蓮井和一代表取締役）の社員による、交差点カーブミラー及び町道沿いの清掃ボランティアが行われました。

2班に分かれて行われた作業では、午前中は町内約60カ所のカーブミラーの汚れをひとつひとつ丁寧にふき取り、午後からは町道350号線沿いの冬の間に捨てられたごみを清掃しました。

今年で2回目となる清掃ボランティアについて、蓮井さんは「春になると汚れが目立つのでこの時期に行いました。交通安全の一助になればと思います」と話していました。



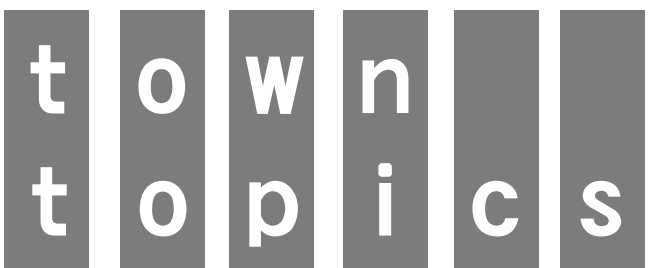
自分の記録にチャレンジ
少年少女体力測定会を実施

5月19日、小学校全学年を対象にした少年少女体力測定会が、農業者トレーニングセンターで行われました。子どもたちの成長や運動能力の向上を継続的に見守るためのもので、教育委員会とスポーツ少年団本部が共催し、春と秋の年2回実施されています。

この日は70人の児童が参加して、反復横跳びや握力測定など6種目で自分の体力の限界にチャレンジ。



記録が大きく伸びた子や、思ったより伸びなかつた子など結果は様々でしたが、参加者全員が心地良い汗を流していました。



まちのわだい

子どもたちの無事故を願って
自転車ルール解説パンフ寄贈

4月25日、津別町交通安全協会（柳瀬輝彦会長）から、自転車の交通ルールを解説したパンフレットなど260部が教育委員会へ寄贈されました。

主に中学生向けに自転車の危険性や安全運転のための決まり事をまとめたもので、町内の中学生のほか小学生にも配布されます。

寄贈にあたって柳瀬会長は、「交通事故防止のためには、子どもたちにもルールを勉強してもらいたい」と話していました。



「らうことが大切」と、無事故への願いを話していました。

春の火災予防運動
市街地で防火パレード実施

春の火災予防運動期間中の4月21日、津別消防署及び消防団による防火パレードが行われました。

消防署前で行われた出発式に続いて、プラカードを先頭に自治会や老人クラブ関係者、りりしいハッピー姿の青葉幼稚園児などを含む約100名の徒歩隊と7台の車両隊が市街地をゆつくりと行進。

春らしいさわやかな青空の下、参加者は一条通、五差路、大通などを歩きながら、火災予防意識の徹底を呼びかけました。



妊婦に優しい環境づくりへ
マタニティバッグを寄贈

5月10日、道新かわら版福祉基金（大東勲代表）からマタニティバッグのついたエコバッグ100枚が、町に寄贈されました。

マタニティバッグは厚生労働省が「妊婦にやさしい環境づくり」を推進するために平成17年に制定したもので、未来のお母さんや赤ちゃんを地域の連帯でサポートすることの大切さを訴えるシンボルマーク。おながが目立たなくてもこのマークを付けている妊婦さんを見かけたら、思いやりのある行動をお願いします。



寄贈されたバッグは今後、母子手帳交付の際にお渡しする予定です。

集まれ！ わんぱくキッズ
ペットボトルでおもちゃ作り

平成24年度の「わんぱくキッズ」（毎週火曜日）が5月からスタートし、15日には児童館でペットボトルを使ったおもちゃ作りが行われました。

生後3か月から就園前までの幼児と保護者を対象に、親子のふれあい、親同士の親睦、子どもの交流を図る事業で、親子と一緒に楽しめるプログラムその他、2か月に1回程度「子育て講座」を実施しています。



この日は14組の親子が参加し、ペットボトルなどで思い思いにおもちゃを作って遊んでいました。